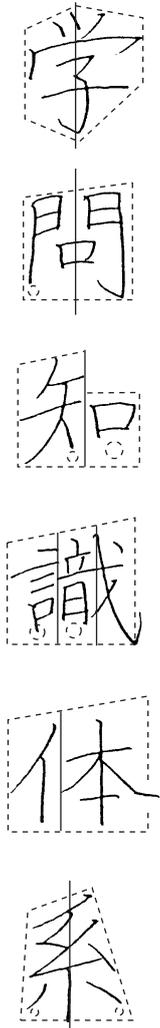


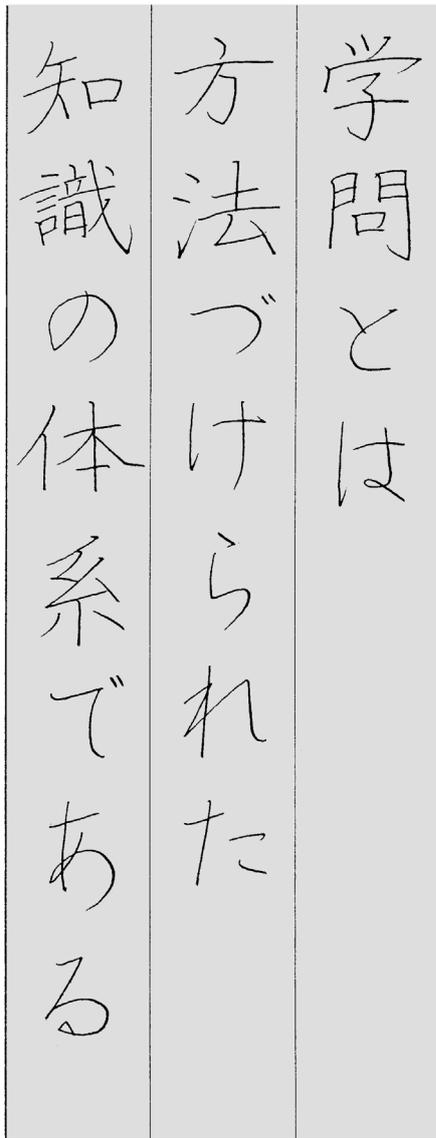
準初段から六段まで

新入から1級まで

〔解説〕



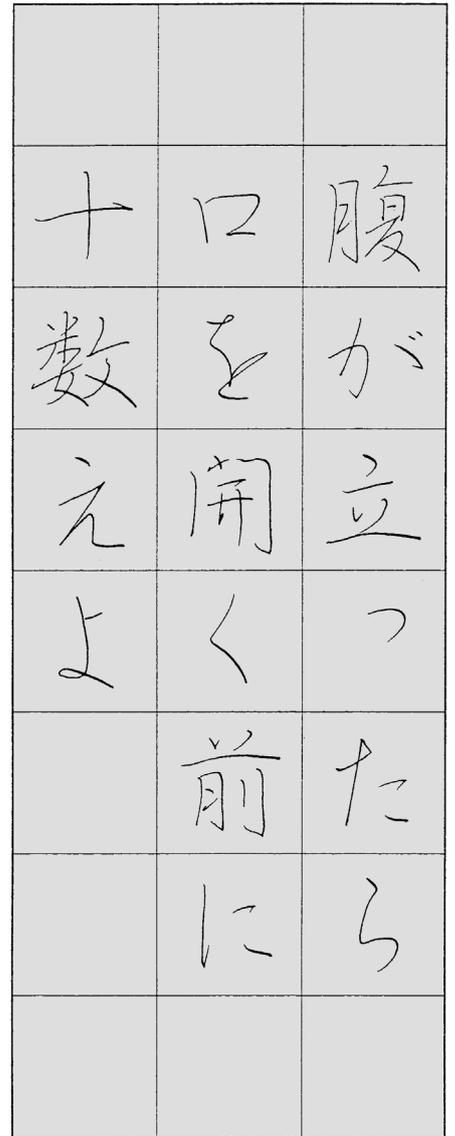
▶教範・書範は右課題を「行草または草書」で、師範は「行書」で出書して下さい。  
楷書を学ぶことは、一本一本の線、一つ一つの点の特長をよく覚え、その応用、組立て、そして文字の正しい形を知ることが大切。



おか だ りゅう ほう 書  
岡 田 龍 芳 書

▷用具＝自由（黒色に限る）  
▷用紙＝本会段位用紙

〔解説〕



おお たに せい じょう 書  
大 谷 清 城 書

▷用具＝自由（黒色に限る）  
▷用紙＝本会級位用紙

★腹が…（書体＝行書）

ジェファアソン（一七三〇～一八二〇）

アメリカ合衆国独立宣言起草者

第三代大統領

課題文の後に「非常に腹が立ったら百数えよ」と続きます。

日本でも古くから「腹が立ったら三つ数えよ」といいます。ジェファアソン自身、性格は無口で冷静沈着、論争や華美な儀式を好まない人でした。

◆5月課題予告（楷書）

初めに計画せよ  
しかる後に  
実行せよ

★学問とは…（書体＝楷書）

デカルト（一五六〇～一六五〇）

フランスの哲学者

哲学者らしいやや難解な言葉ですが、真理、疑うことのできない本当の知識の根拠を何に求めるかということは根本的な問題です。

それ故に学問は、理論的で、系統的で、どこからつつかれても欠点のないものでなければなりません。

◆5月課題予告（行草または草書）

友とは二つの  
肉体に宿った  
一つの魂である

▼教範・書範＝行書

▼師範＝楷書

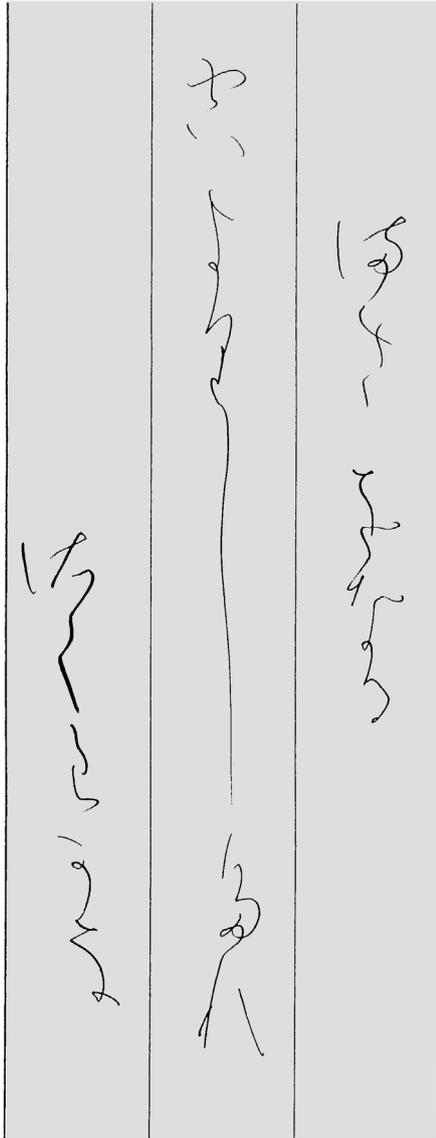
# 一般部かな課題

締切り 4月23日(必着)

準初段から六段まで

新入から1級まで

満  
まさをなる空よりしだれざくらかな  
里  
志多  
佐  
良可  
かな

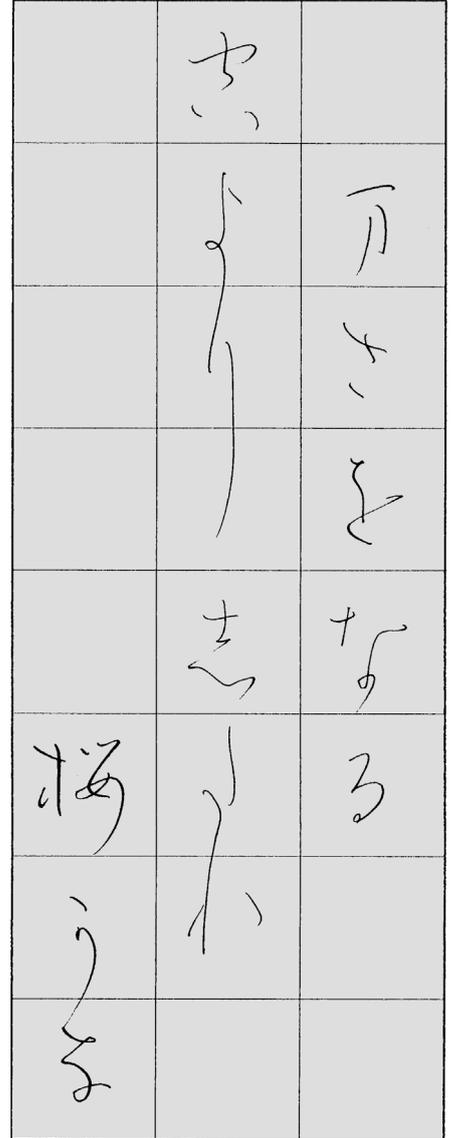


おお みや しゅん ちょう  
大 宮 春 兆 書

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会段位用紙

万  
まさをなる空よりしだれざくらかな  
志多  
桜  
可  
かな



おお みや しゅん ちょう  
大 宮 春 兆 書

▷用具=自由(黒色に限る)

▷用紙=本会級位用紙

■両課題とも、文字の変換・配字は自由です。

## ◆5月課題予告

赤い椿 白い椿と落ちにけり

(河東碧梧桐)

満ま 満 満 満 満  
里り 里 里 里 里  
多た 多 多 多 多  
佐さ 佐 佐 佐 佐  
良ら 良 良 良 良

## 〔古筆参考〕

まさをなる空よりしだれざくらかな  
〔句意〕八方に垂れさがった枝垂れ桜が、見事に咲いている。桜の樹のもとに近寄って、ふり仰いでみると、それはまるで、まっさおな空から垂れ下がって咲いているようだ。  
(富安風生)



締切り 4月23日(必着)

昨年秋、石和温泉に宿泊した折に  
四月上旬に桃祭りがあると聞いて  
早速行って来ました。気球に乗り  
上空から眺める桃源郷は、町中が  
ピンク色に染まり、まるで夢の様  
忘れられない一日となりました。

昨年秋、石和温泉に宿泊した折に  
四月上旬に桃祭りがあると聞いて  
早速行って来ました。気球に乗り  
上空から眺める桃源郷は、町中が  
ピンク色に染まり、まるで夢の様  
忘れられない一日となりました。

◎手本は水性ボールペン使用

作品の出し方

- 新人から師範まで、どなたでも出書できます。成績は評価により毎月変わります。
- 用紙Ⅱはがき課題ははがき用紙、横書き課題は一般部段位用紙を横に使用。
- 用具Ⅱはがき、横書き課題ともに自由。(黒色に限る)
- 両課題とも、書体変換は自由です。

横書き課題

おか しま けい せん  
岡 嶋 桂 川 書

昆虫は、地球上に80万種以上おり  
全動物の約4分の3にもなる。

大分県宇佐市 氏 名

※手本は、つけペン使用。 ★三行目は、指定の地名と氏名を書いて下さい。

一般部毛筆漢字課題

締切り 4月23日 (必着)

優之錫禮  
往代  
優往代

準初段から師範まで

奥村暢之臨

〔出典〕孔子廟堂碑（626～633） 〔筆者〕虞世南（558～638）

〔読み〕（朱戸渠門）の錫。礼は往代に優り、

遠林  
晚鶯啼

新入から1級まで (行書)

澤静雨書

〔読み〕晚鶯遠林に啼く

〔大意〕春深く遠くの林で鶯が啼いている。



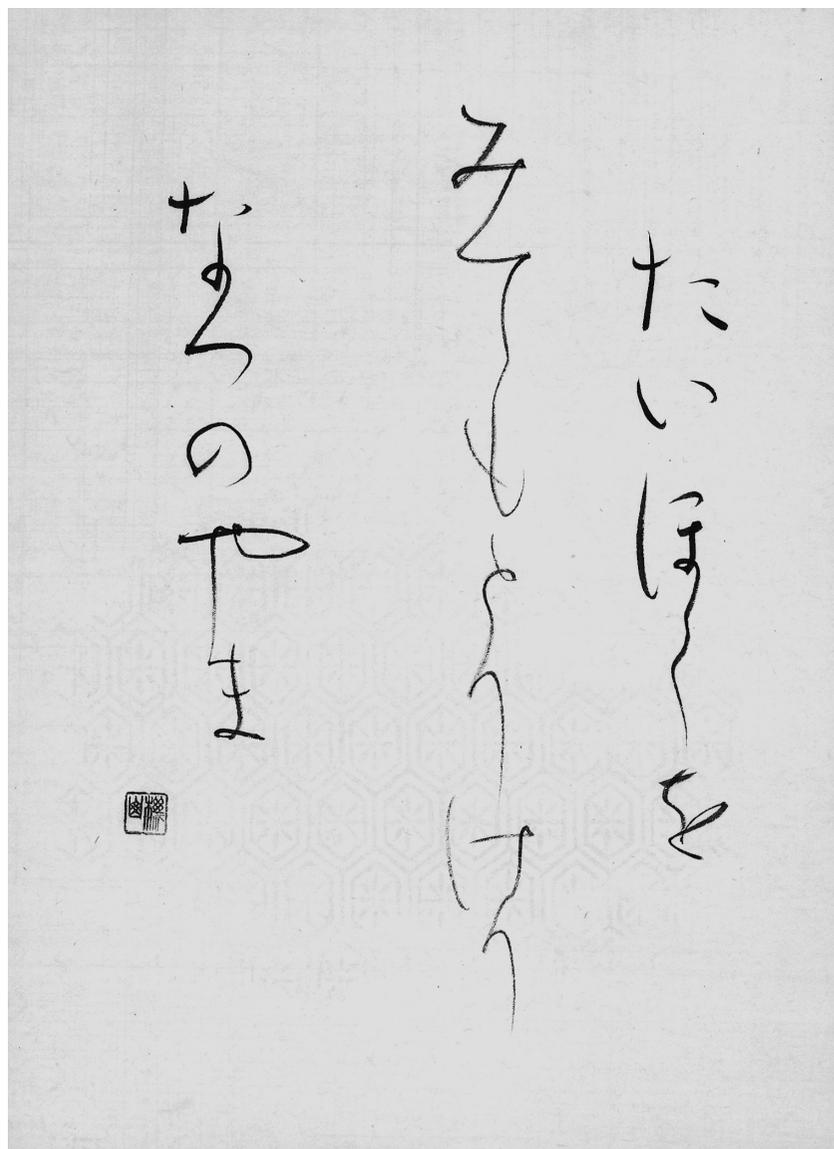
之  
錫  
禮  
優  
往  
代

# 一般部毛筆かな課題

締切り 4月23日 (必着)

新入から1級まで

浅井機山先生書

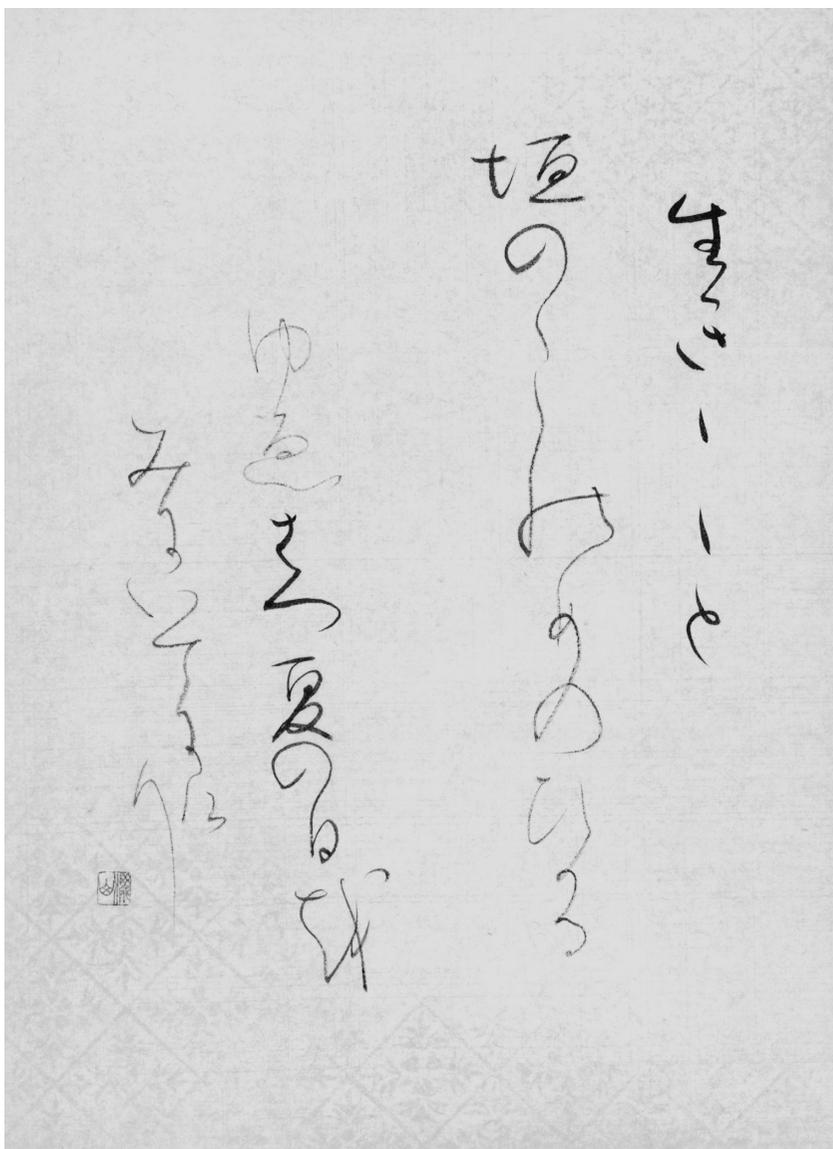


〔出典〕 高桑蘭更

〔句意〕 夏の山中に聳え立つ大木に、鋸もあてずその大きさに圧倒されて帰って来たことだ。

準初段から師範まで

■ 両課題とも文字の変換、ちらし方は自由です。

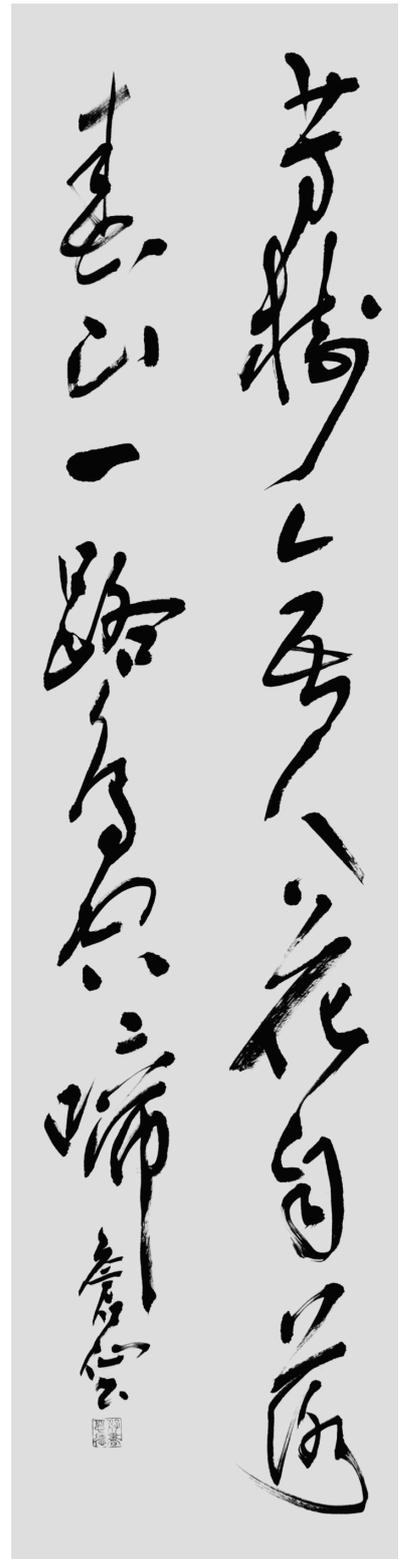


〔出典〕 尾上柴舟

〔句意〕 垣根の木の芽も生き生きと光って見えるので、わたしは初夏の日のふりそそぐ様子を見ようと出てきたことだ。

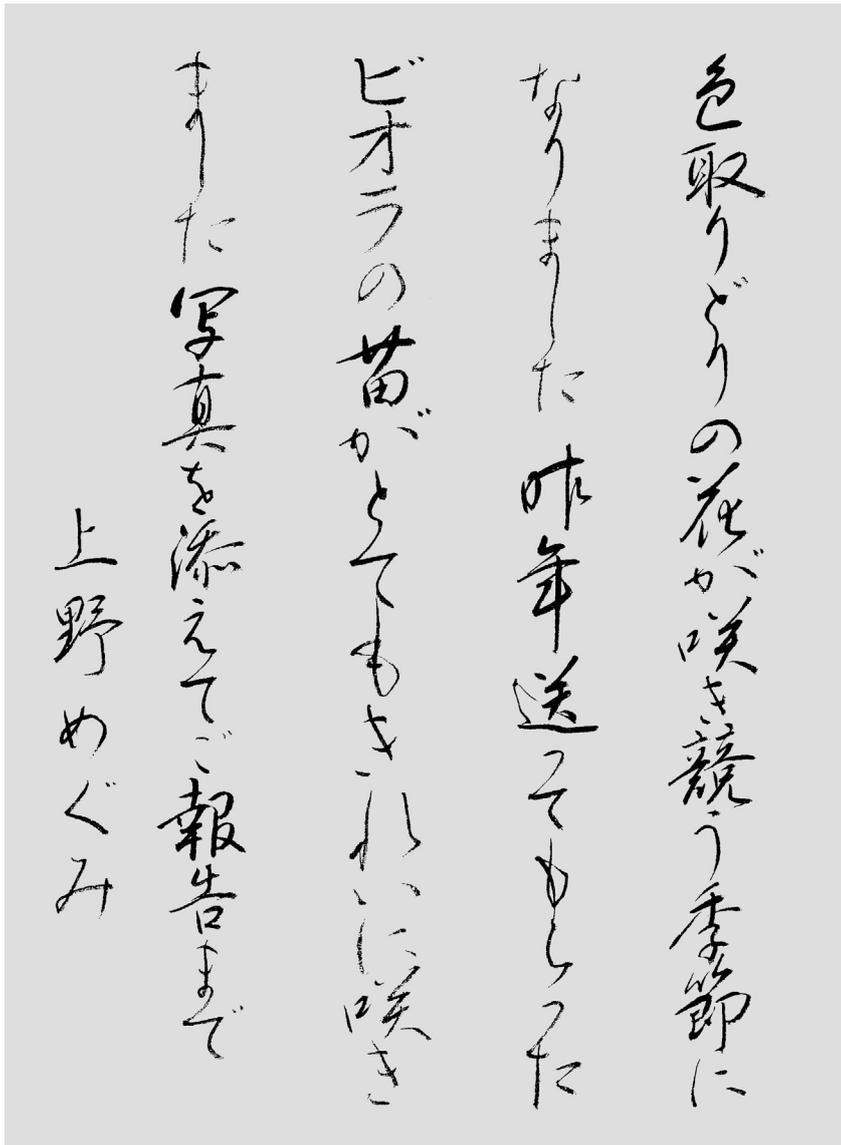
生き生きと垣の木の芽の光る  
故初夏の日を見にいにてけり

締切り 四月二十三日(必着) 半切(一三六cm×三五cm)



荻田蒼仙書

【大意】芳しい樹の花は人の知らぬ間におのずと落ち、春の山の一筋の路に鳥は空しく啼いている。  
初出品の方へ  
支部名・会員番号・姓名・毛筆漢字成績を、作品左下に必ずお書き下さい。



書 華 玲 田 樋

半紙(334mm×240mm)

〔条幅解説〕一字一字丁寧に書くのはよい事ですが、反面気脈が切れてリズム感のない作になりがちです。ホームランもリズムが大切といわれるように、リズムは特に大切です。その為に、エンピツで何度も書いて形を覚え、二字か三字は手本を見なくても書けるように努力して下さい。

・色取りどりの花が咲き競う季節になりました 昨年送ってもらった ビオラの苗がともきれいに咲きました 写真添えてご報告まで  
(ご自分の氏名)

・印で墨つぎしました。

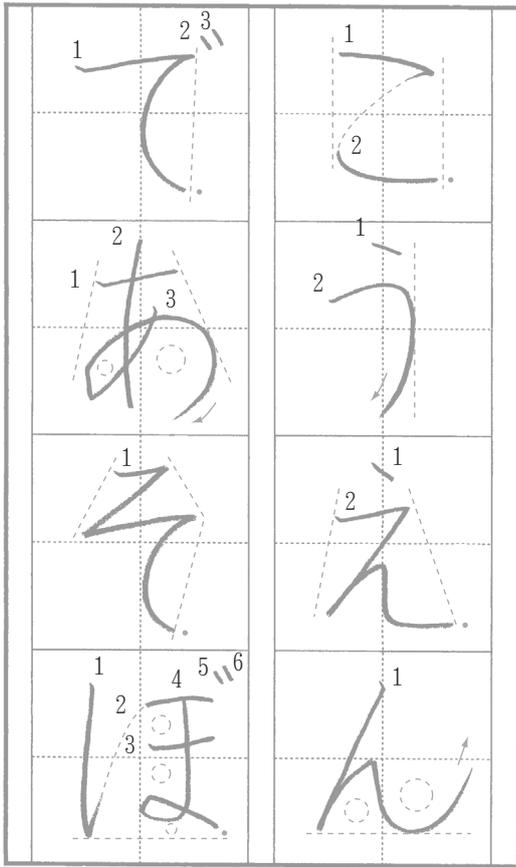
〔条幅・細字作品の出し方〕

■ 新人から師範まで、どなたでも出書できます。

■ 成績(天位〜5等)は、評価により毎月変わります。

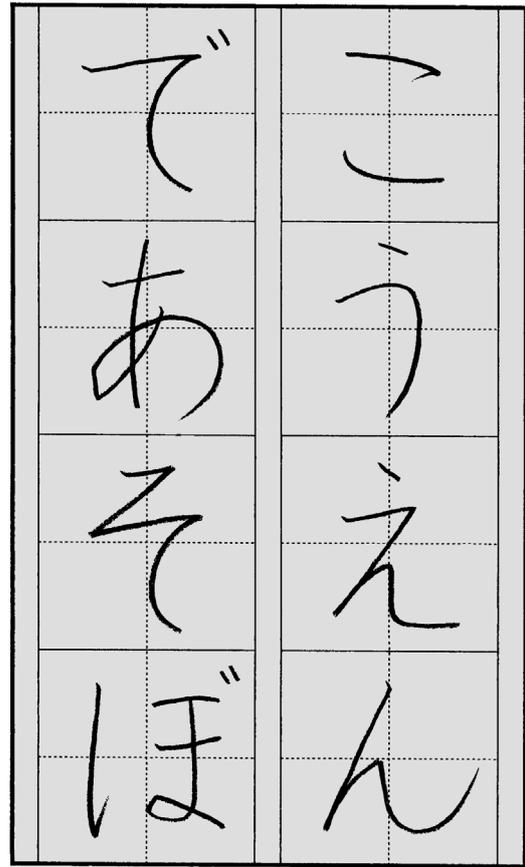
■ 書体変換、変体仮名の交換は自由です。

〈ようぐく自由〉(黒色にかざる)



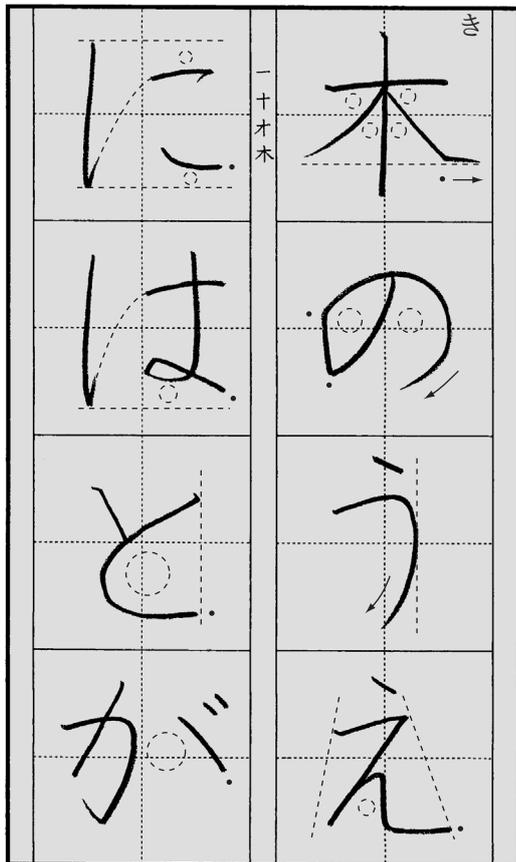
◆ひらがなトレーニング(なぞってかいてみよう)

★新入は、年少・年中・年長の別を記入して下さい。  
★幼年は、全員8マス用紙で出書して下さい。



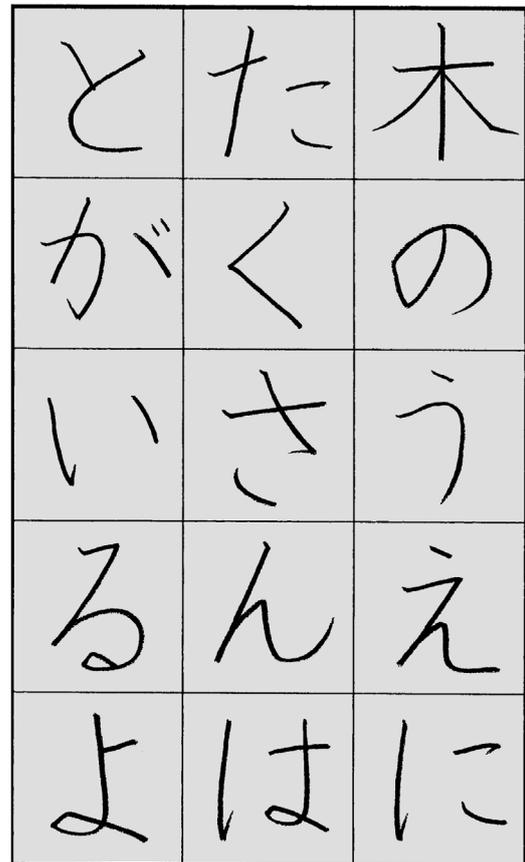
よ  
う  
年

幼年〜小三年  
三宅容玉書



新入〜1級

(注) えんぴつ書きでは、消しゴムを使ってはいけません。



新小一年

準初段以上

〈ようぐく〉自由(黒色にかざる)

か	高 <small>たか</small>
見 <small>み</small>	い
え	ビ
た	ル

新入1級

か	に	東
見	高	の
え	い	方
た	ビ	こ
よ	ル	う

新小二年

準初段以上

は	午 <small>ゴ</small>
病 <small>ビョウ</small>	前 <small>ゼン</small>
院 <small>イン</small>	中 <small>チュウ</small>
へ	に

新入1級

(注) えんぴつ書きでは、消しゴムを使ってはいけません。

予	病	午
定	院	前
で	へ	中
い	行	に
る	く	は

新小三年

準初段以上

新小四年

(全員)

で	ノハム今	今 (きょう)
席	せき イロハ日	日
が	ガ ハハハ学	学 (ガク)
え	エ ハハハ級	級 (キウ)

※今日＝単語としてこのように読みます。

新四年生は、左記により、全員この手本どおり8マス用紙で出書してください。

記

- \* 用具は自由ですがデスクペン、つけペンで書く人は、いじけないよう、のびやかに書く習慣をつけることが第一目的です。
- \* 六月締切り分までは、この方法を続けます。
- \* ペン書きの人は早く慣れるよう、たくさん練習をしましょう。
- \* 七月締切り分からは、準初段以上は従来どおり15マス用紙を使用してください。

〈用具〉自由 (黒色に限る)

新小五年

(全員)

の	を	校
種	耕	庭
ま	し	の
い	野	一
た	菜	部

小五以上は、全員15マス用紙で出書して下さい。

解説 (よく見て習いましょう)

野	ヤ イオオオ抄抄校	校	コウ
菜	サイ ハハハ草草菜	庭	テイ
種	たね オオオ種種種	部	ブ
		耕	たがや(す) ーヨオ耕耕耕

小四以上 須田一葉書

新小六年

新	景	流
幹	色	れ
線	快	る
の	適	窓
旅	な	の

(全員)

解説(よく見て習いましょう)

新	窓
幹	色
線	快
旅	適

〈ようつぐ〉自由(黒色に限る)

新中一年(行書)

の	ま	調
前	と	査
で	め	結
発	全	果
表	員	を

新中二・三年(行書)

て	は	祖
い	長	母
る	年	の
写	続	趣
真	け	味

◎お手本は、つけペンで書きました。

こどものひろば

幼年

よ	で	へ	は
い	き	ん	っ
こ	る	じ	き
		の	り

新小三年

明	元	こ	お
る	気	ん	は
い	に	に	よ
一	あ	ち	う
日	い	は	
	さ		
	つ		

新小六年

願	そ	平	戦
い	れ	和	争
で	は	な	の
す	全	地	な
	人	球	い
	類		
	の		

新小一年

上	そ	き	は
が	ろ	ち	き
り	え	ん	も
ま	て	と	の
す			は

新小四年

返	い	一	人
し	つ	つ	か
て	か	の	ら
あ	だ	親	受
げ	れ	切	け
よ	か		た
う	に		

新中一年 (楷書)

身	強	決	ど
体	い	し	ん
を	精	て	な
養	神	負	困
い	と	け	難
た		な	に
い		い	も

新小二年

し	だ	生	花
ま	い	き	や
し	じ	て	虫
よ	に	い	も
う		ます	

新小五年

生	住	広	や
ま	み	げ	さ
れ	よ	て	し
ま	い	行	さ
す	社	け	の
	会	ば	輪
	が		を

新中二・三年 (行書)

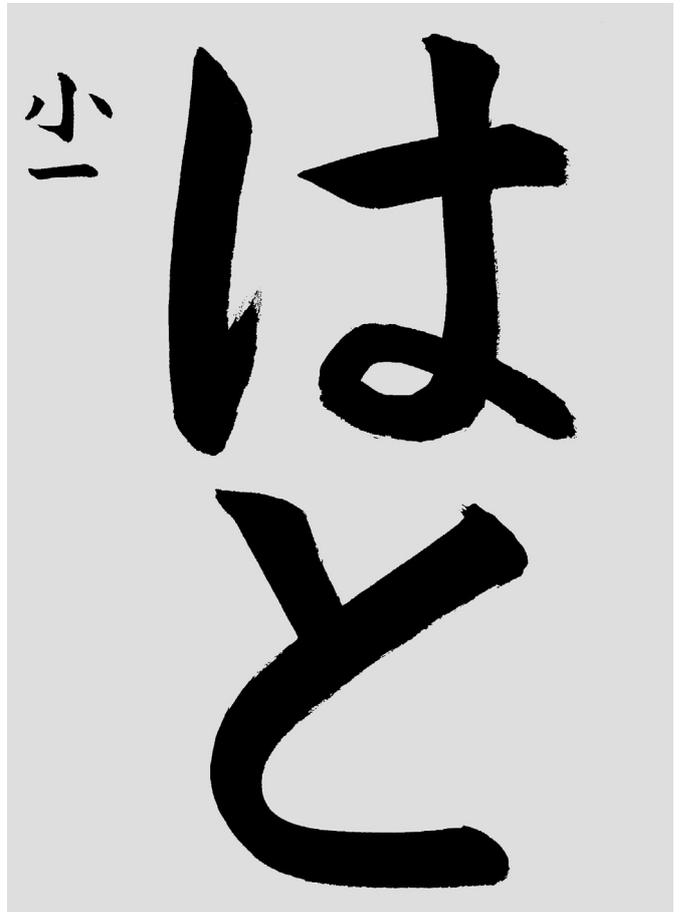
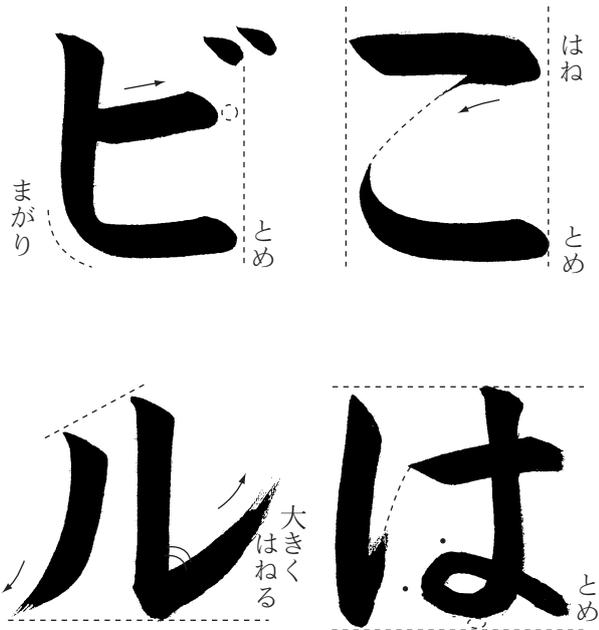
身	強	決	ど
体	い	し	ん
を	精	て	な
養	神	負	困
い	と	け	難
た		な	に
い		い	も

▼今月は、席書大会開催に合わせて特別に席書課題をひろばの課題とします。本番に向けてサインペンで練習してみましよう。

▼4行用紙のない場合は、いつも通り5行用紙に書いても構いません。体裁よく収めてください。用具も自由です。



幼年しょうねん 小二年  
玉樹たまき 小華書



小五

校庭

小三

午前

級 校庭

午前学

級

小四

学級

小三、小五年

水野香竹書

中二・三

写真

小六〜中二・三年

奥村暢之書

小六

快適

表  
写真

快  
適

発  
表

中一

発表